

## 獨協大学経済学部へようこそ

獨協大学経済学部へようこそ！

若い時の4年間はとても貴重です。人生の後半になって振り返った時に、「つまらない4年間だった」と嘆くのではなく、「あの時は自分なりに頑張った」、「充実した楽しい学生生活だった」と心から言えるようにしてください。それを決めるのは誰でしょう？今、そこにいる皆さん一人一人に他なりません。皆さんにとって獨協大学経済学部で過ごす4年間で充実した、有意義なものになることを切に願います。

どうすれば、充実した学生生活を送れるのでしょうか。

獨協大学は、「学問を通じた人間形成」を掲げています。私は、「人間形成」とは「人として大事な価値観、ものの考え方を身につけること」だと思います。

学びは大学時代だけで完結するものではありません。生きている間は学びつづければなりません。少なくとも、定年までの40数年は学び続けなければなりません。そうでないと、世の中についてゆけないのです。学びは一生続き、人間形成も一生続くのです。大学は、その基礎を築くところです。獨協大学の経済学部では、2年生から4年生までの3年間、演習(ゼミナール)を履修することになっています。自分のやりたい研究テーマを選び、自分の専門分野を確立してほしいと思います。

また、学びとは、大学の授業を聞いて単位をとることだけではありません。多くの人の話を聞き、またさまざまなジャンルの本を読んで、いろいろな考え方に触れる、部活で目標を設定して頑張る、資格取得に励む、どれも大変有効な学びの方法だと思います。留学して、外国の同世代と話してみるのも良いでしょう。経済学部では、テーマを設定し、グループでプレゼンテーションをする「プレゼンテーション・コンテスト」の場を設けています。こうしたことが、人を育てるのです。人間形成に役立つのです。経済学部には、皆さんを応援する仕組みがたくさんあります。

このようにして養われる基礎力があって、自信を持って社会に羽ばたいていけるのだと考えております。

さらに、経済学部では2024年度から、情報科学関連の科目「コンピューターリテラシー」が1年次の必修になります。また、全学部生を対象とした「情報科学教育プログラム」が2024年度からスタートします。これらについては以下の「経済学部の必修科目 コンピューターリテラシーについて」で説明します。推奨パソコンについては、「獨協大学経済学部 推奨パソコンについて」を参照してください

## 経済学部必修科目 コンピュータリテラシー について

経済学部では 2024 年度から、情報科学関連の科目「コンピュータリテラシー」が 1 年次の必修となります。

この科目では春学期に、ビジネス文章の作成に必要なソフトウェア Microsoft365 の文章作成ソフト Word を使って長文を作成する際に必要な機能と、表計算ソフト Excel を使った高度なデータ処理の技術を学習します。これらは現在の社会で必須のソフトとなっており、学生のうちに使いこなすための技術を身につけることが不可欠です。また、大学でも 2 年次からはさまざまな授業でコンピューターを使ったデータ処理を行います。そのため、1 年生の必修科目として学習します。

秋学期には、プログラミング言語 Python を使ったプログラム作成を行います。現在の社会では、どのような業務でもコンピューターを使った処理が必要で、業務の担当者が自ら必要な処理をプログラム化することが当たり前になりつつあります。これまでコンピューターをあまり使用してこなかった人にとっては、プログラミングの学習には難しいイメージがあり、内容を正しく身につけられるか心配と感ずるかもしれません。しかし経済学部では以前からプログラミング教育を行っており、初心者から違和感なく学習できるノウハウがありますので心配は不要です。そして経済学部ではプログラミングを使った授業が多く行われています。これからの授業を受講する際にも、プログラミングに関する基本的な知識は不可欠となっています。

なお、コンピュータリテラシーは通常の講義とは異なりオンデマンド方式（指定された期間内に動画を視聴して学習する）で行います。そのため、受講の際には各自で利用できるコンピューターとネットワーク環境が必要となります。すでにコンピューターをお持ちの場合は新たに購入する必要はありませんが、これから購入を検討する場合は「獨協大学経済学部推奨パソコンについて」をご参照ください。

さらに 2024 年度からは、全学部の学生が受講できる「情報科学教育プログラム」がスタートします。このプログラムでは、指定される科目を受講することで大学から修了証が渡され、情報科学に関する一定の知識があることを示すものとして就職活動などに役立てることができます。情報科学の知識を身につけて将来に役立てたい場合は、ぜひ受講を検討してください。

## 獨協大学経済学部 推奨パソコンについて

獨協大学経済学部合格者の皆さん、入学準備は進んでいますか。

推奨パソコンについては、「獨協大学経済学部へようこそ！」でもご案内したところですが、改めてお示ししておきます。

もしまだパソコンを持っておられず、これから購入されるご予定があるのであれば、次ページの PC 購入時のチェックポイントをもとに選択した以下をご推薦します。

ノート PC は、操作性に影響するキーボードを取り換えることができません。できればキータッチやキー配列が自分に合っているか、店頭で触れて確認してください。

学割価格を選択できる機種もありますので、各 Web サイトで確認してください。なお価格は 2024 年 1 月時点のもので、変更されていることがあります。

1) [Lenovo IdeaPad Slim 170 14 型](#) ¥54,890 (税込)

- 文章作成、表計算、プレゼンテーションならば十分なスペック（メモリ 8GB、ストレージ 512GB）です。
- 安価な PC を購入したい場合はお勧めです。



2) [iiyama STYLE-14FH124-i5-UCFX](#) ¥134,800 (税込)

- 1kg を切る重量で、常に持ち運んで使いたい人に向いている標準的なスペック（メモリ 8GB、ストレージ 500GB）です。性能が下がりますが、価格が 10 万円を切る CPU が Core i3 のモデルもあります。



3) [mouse K5-I7GM5BK-A](#) ¥129,800 (税込 2024 年 1 月時点のセール価格)

- グラフィックボードが内蔵されている上、全体的に高スペック（メモリ 32GB、ストレージ 1TB）です。
- 液晶が 15.6 型と大きく重量も 1.97kg とやや重いですが、動画や 3D グラフィック編集を含め、あらゆる作業を余裕で処理できます。



4) [Macbook Air \(M1 チップ 13 インチ\)](#) ¥134,800 (税込)

- 本体の耐久性が高く、普通に使ってもバッテリーが 1 日持つため、安心して持ち歩いて使用できます。
- Mac は大学でのサポートがない点に注意が必要ですが、使っている学生は一定数います。



PC 購入時のチェックポイント CPU, メモリ, ストレージ, 液晶, 重量  
どの PC を購入する場合でも、大学生活で不自由なく使うには **メモリ 8GB 以上、ストレージ 256GB 以上** が必要です。

- メモリが 4GB など少ない場合、ソフトによっては動作が極端に遅くなります。
- ストレージが 64GB のように少ない場合、講義で使うさまざまなソフトをインストールできません。

Word、Excel、PowerPoint は入学後に無料でインストールできるので、Microsoft Office Personal などがインストールされているモデルの購入は不要です。

1. **CPU** プログラムの実行速度を決定します。

- Core-i7 のように同じ製品名でも、世代（発売した時期）が変わると性能が大きく変わります。
- Intel 製なら Core i5、AMD 製なら Ryzen 5 以上が一般的です。

2. **メモリ** 同時に実行できるプログラムの数に影響します。

- 文章を編集しながら Web サイトを見て音楽も聴く、といった形で同時に多数のソフトを使うと、メモリを多く使用しながら動作するため遅くなります。
- 容量は 8GB（ギガバイト）が一般的です。

3. **ストレージ** ソフトやデータを置く領域の容量と速度を決定します。

- 現在は SSD が一般的で、容量は 256GB あれば通常は問題ありません。
- eMMC は 64GB のように容量が少ないため避けてください。

4. **液晶** Web を見るときや、文章を書く際に表示できる情報の量を決定します。

- 14 型、フル HD（1920×1080 ピクセル）が一般的です。
- 1366×768 ピクセルのように、縦方向のピクセル数が少ないと表示できる文字が少なく、文章全体を見づらくなり編集が難しくなります。

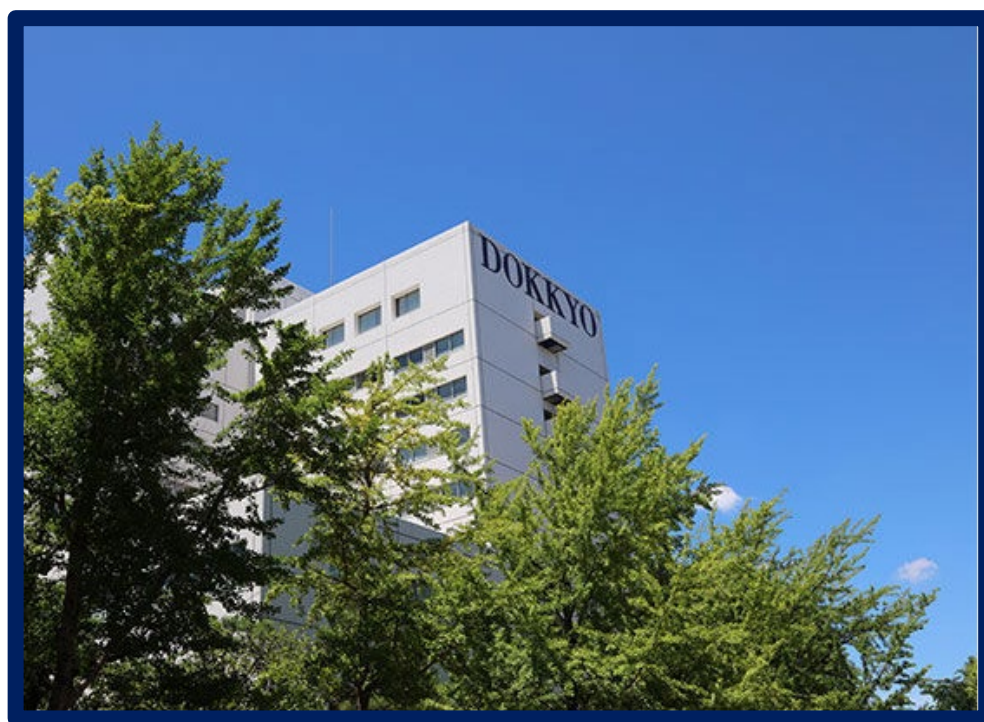
5. **重量** 毎日持ち運ぶ際の目安は 1.2Kg 以内です。

- 液晶サイズが 14 インチであれば 1.2Kg 程度となりますが、15 インチになると重くなります。
- 普段は iPad などを持ち運び PC は家で使うのであれば、15 インチのように画面の大きいモデルを選択するのも良いかもしれません。

よろしく願いいたします。

2024 年 1 月  
獨協大学 経済学部長  
倉橋 透

# 入学前教育講座 ご案内



経済学部での学びに必要な基礎学力を伸ばすための準備講座です

必ず内容を確認し、積極的に活用してください

## 獨協大学経済学部 2024 年度入学予定者対象

## 入学前教育講座

## 1. 入学前教育の実施目的

経済学の勉強に数学を使うことをご存じでしょうか。経済学部合格したもの、実は数学アレルギーであるとか、数学に不安があるとかいう方も多いと思います。そこで、獨協大学経済学部では、数学の入学前教育を行っています。内容は、経済学の勉強に必要な高校数学を丁寧に復習しようというものです。さらに不安な人や、もっと進んだ勉強をしたい人には授業の用意もあります（別申し込み）。「数学アレルギー」は、実は「数学食わず嫌い」であることが多いものです。

この機会を利用して、数学に自信をもてるようにしてください。

## 2. 入学前教育の実施方法

本入学前準備教育は、以下の2本立てで実施します。

## ①推奨講座「経済学への数学入門」

高校数学をどのように経済学に活かすのかを考えるための講座です。

連立方程式から微分まで、経済学を学ぶために必要な数学の範囲を学習します。

## ②オプション講座「数学基礎」「数学応用」「数学発展」

数学に苦手意識がある方や数学を復習しておきたい方、数学の考え方について発展的に学びたい方は追加で講座を受講することができます。2講座までお申込が可能です。

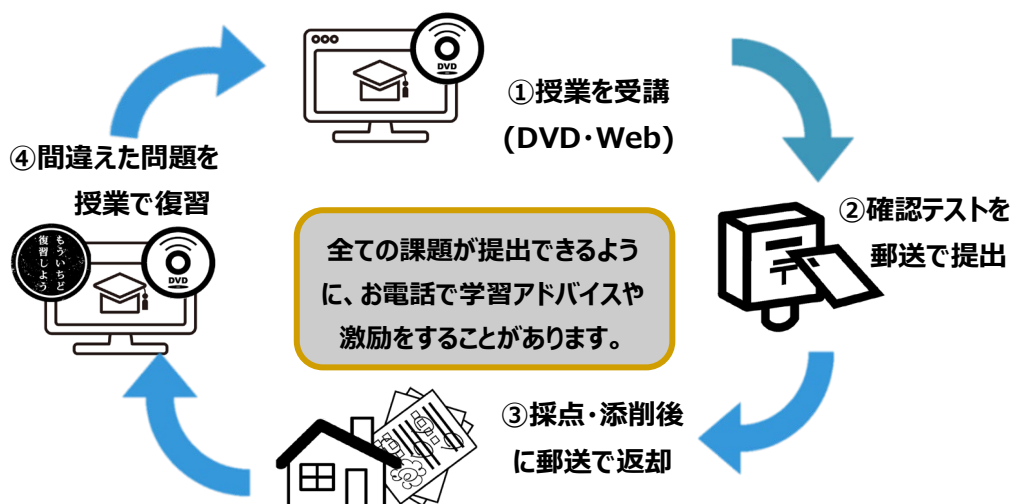
①推奨講座、②オプション講座は共に映像を使った授業です。

## 3. 授業の特徴

- ▶ 授業（DVD/Web）を受講して知識を確かなものにする。
- ▶ 確認テストを実施し、期日までに郵送で提出。
- ▶ 返却されたテストを確認し、間違えた箇所は授業（DVD/Web）で復習する。

授業（DVD/Web）は繰り返し受講することで理解が深まります。

（Web 配信期限：2025 年 3 月末日）



#### 4. 受講料・お申込みについて

##### (1) 受講料

受講講座	受講料
推奨講座「経済学への数学入門」	14,300 円 (税 10%込)
オプション講座 (1 講座につき)	11,000 円 (税 10%込)

(2) お申込み/入金方法 最終ページの QR コードよりお申込みください。

お申し込み時に決済代行システムより支払方法をクレジットカード、コンビニ払い、ペイジーのいずれかをご選択いただきお支払ください (システム利用料 330 円をご負担ください)。

お申し込み後 3 日以内にご入金ください (入金確認後お申し込みが確定いたします)。

推奨講座とオプション講座を別々にお申込みいただいた場合は、それぞれシステム利用料が必要です。

(3) お申込み締切日: 2024 年 2 月 24 日 (土)

(4) 教材発送予定日: 2024 年 3 月 6 日 (水) 予定

(5) お問合せ先: 入学前教育は、株式会社ナガセ (東進ハイスクール) が実施します。  
お問い合わせは、下記までお願いします。

**【申込方法】** 締め切りまでに、最終ページの QR コードからお申込みください。  
(QR コードが使用できない場合は、下記の電話にお問い合わせください。)

**【お問い合わせ】** 下記 URL もしくは QR コードから専用フォームにてお問い合わせください。  
<https://forms.gle/oqc1B1Gq1KztHZuu6>



問合せ専用 QR コード  
(申込用ではありません)

電話でのお問い合わせは下記にて承ります。  
0570-052888 (10時~19時/土日祝除く)  
\*一部のひかり電話・IP電話で接続できない場合があります。  
その際は携帯電話などからかけなおしてください

〒180-0003  
東京都武蔵野市吉祥寺南町1-28-2  
東進ハイスクール2号館3F  
株式会社ナガセ内 獨協大学 入学前教育係

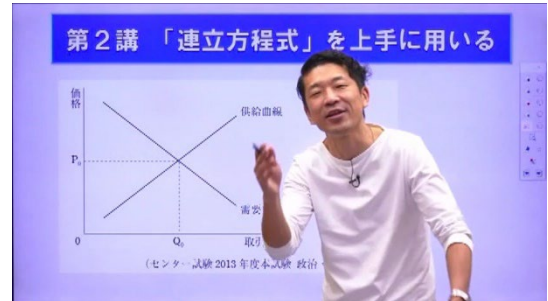
(6) その他: お申込内容は、株式会社ナガセ (東進ハイスクール) が、個人情報保護法に基づいて入学前教育の運営に限定してこれを使用します。

5. 開講講座

① 経済学への数学入門

(90分×8回+確認テスト8回)

経済学において、必須となる数学を学習する講座です。数学が得意な方でも、経済学と数学との関係を学ぶことができます。入学後にどのように数学を使うのかを考えながら、学習してください。



回数	内容
1 講	「基礎計算力」を駆使して考える
2 講	「連立方程式」を上手に用いる
3 講	「一次関数」を応用する
4 講	「二次関数」を応用する
5 講	「指数関数・対数関数」を捉えなおす
6 講	「行列・ベクトル」を理解する
7 講	「微分」を有効活用する①
8 講	「微分」を有効活用する②

② オプション講座 (90分×6回+確認テスト6回)

数学が苦手な基礎からしっかりと復習したいという学生もいれば、文系だけど数学は得意でもっと発展的な内容を学習したいという学生もいます。一斉授業では個々のレベルへの対応が難しいため、推奨講座の補助としてオプション講座も用意しました。A から C の 3 講座から **最大2講座**まで受講できます。

講座の紹介をご参照の上、数学の得意、苦手や高校での数学の履修状況に応じて、講座をお申込ください。

A) 数学基礎

使用教材名：基礎計算力完成

1. 多項式の計算 1 ～乗法公式とその利用～	2. 多項式の計算 2 ～因数分解とその利用～
3. 不等式の解法 ～連立不等式まで～	4. 方程式の解法 2 ～2次方程式の解法～
5. 方程式の応用 1 ～連立方程式の応用～	6. 方程式の応用 2 ～2次方程式の応用～



## B) 数学応用

使用教材名：数学ⅡB

1. 式と証明	2. 指数関数と対数関数
3. 微分法と積分法 1	4. 微分法と積分法 2
5. 確率分布と統計的な推測	6. 複素数と方程式

## C) 数学発展

使用教材名：数学的思考力入門

1. 数学的な思考力とは？	2. 「論理」で考えよう
3. 「関数」で考えよう	4. 「確率」で考えよう
5. 一般化して考えよう	6. 特殊化して考えよう

※C)数学発展は、「数学的思考力入門」という教材を使用します。数学が得意、苦手を問わず数学的なものの見方や考え方を学ぶ講座です。経済学を学ぶだけでなく、社会に出てからも必要なため、この機会に数学的な思考力を身につけておくといでしょう。数学の予備知識が無くても取り組める講座です。

## 6. 課題提出について

- ▶ 課題の提出には期限があります。予定より早く出来た場合は、早めに提出しても構いません。
- ▶ 必ず、全講提出して下さい。もし万一提出期限を過ぎた場合でも必ず提出して下さい。
- ▶ また家庭の都合等で提出日に学習できない時は、提出期限より早めに提出して下さい。

	課題提出回数			
	1回目	2回目	3回目	4回目
推奨講座	3/11月	3/14木	3/17日	3/20水
オプション講座1	3/23土	3/26火	3/29金	/

## お申込み手順について

受講のお申込みは下記 QR より行ってください。



3期

受講のお申込みは左記 QR コードより行ってください。

お申込み締切日： 2024年 2月24日 (土)

教材発送予定日： 2024年 3月 6日 (水) 予定

※ご登録の住所は、教材のお受け取りが出来る住所を入力してください。

### 【お申込みの流れ】

#### Step1

#### メールアドレスの入力

上記QRより専用申込みフォームへアクセスし、メールアドレス等を入力しアカウント本登録を行います。  
(未成年者の申込みには保護者の同意が必要です。)

#### Step2

#### 個人・受講情報の入力

[個人・受講情報登録]タブを選択し、受講申込に必要な情報 (氏名/住所/電話番号/受講情報等) を入力します。

#### Step3

#### 受講料のお支払い

お申込みした受講内容の受講料お支払いを行ってください。  
(外部決済代行の専用サイトへ遷移しますので、お手続きしてください。)  
お支払い完了後、メールをお送りいたしますので、内容をご確認ください。

### ※予備日程

追加で講座を申し込みたい場合や、申込に間に合わなかった場合は  
右記QRよりお申込み手続きを行ってください。

予備日程でお申込みの際は、教材の到着や学習開始が遅くなります。

予めご了承ください。

◆ 申込期限日： 2024年3月10日 (日)

◆ 教材発送予定日： 2024年3月22日 (金)



4期